

菜種油しぼりの体験(自然環境教育体験学習)

日時・場所 平成26年8月1日 10時～12時 枝光北市民センター

何故菜の花を育て菜種油を搾るのか 自然を大切にする資源循環型社会の実現です。(菜の花を育て、油をしぼり再利用することです)

菜種油をしぼるまでどのような作業をしたのでしょうか



東田緑地・親水公園において、市民の交流・集い・憩いの場を造るために花壇を千五百㎡造りました。その花壇に十月菜の花の種をまきました。菜の花が満開すると大変綺麗な花です。同時に自然に優しい自然循環型に適しています。



平成二十六年二月二十六日には早咲きの菜の花が三月二十日には、遅咲きの菜の花が満開となりました。多くの人が見学にきました。

さあーこれから菜種油を搾ってください。

なたねあぶら

しばって

かりとったのはなにしゅうかんぐらいかんそう
刈り取った菜の花を二週間位乾燥をさせてから、なたねとりだします。

したきかい
下の機械が菜種油搾りの機械です。
あぶらしぼりきかい



へいせいじゅうろくねんごがつじゅうろくにち
平成二十六年五月十六日
おおくぼらんていあさんかなたねとるさぎよう
多くのボランティアが参加し菜種を採る作業をしました

